

2014年10月（第97回）例会のご案内

○親講座・10月26日

○農園の日10月24日

やいろ鳥の会 会長 坂本 勲

HP <http://khj-yairo.org/>

E-mail ja5cin@arion.ocn.ne.jp

朝晩は涼しくなり野山は秋の風情です。山道のウォーキングでは先月は栗を見上げて歩いていたのが今は柿を見上げて歩いています。皆様如何お過ごしですか？

9月の第2回親講座ではカウンセラーの山光さんから『きく』ということについて講義をして頂きました。何十年ものカウンセリングの経験から出てきた言葉は高度な内容も含まれていました。

山光さんのメッセージは、他者の話を聴くと言うことは他者の発する言葉を受け止めること。他者の言葉を受け止める事は大変辛い気持ちにもなる。しかし、たじろがずその場をすり抜けることなく、そこから一步も動かないこと。それが聴くことです。

第3回目の親講座は10月26日に嶋崎クリニック院長の嶋崎達也氏を迎えて行きます。テーマはどんな人生でも百点満点。第1回の大崎先生が言われたように常識をひっくり返すという点では共通するものもあります。きっと目から鱗が落ちるようなお話しが聞けるのではないかと思います。参考資料を同封してあります。知り合いのやいろ鳥の会会員さんと誘い合わせて、万障お繰り合わせのうえご参加下さい

9月例会・第三回親講座

1) 日時 10月26日(日) 13:30~16:30

★13:00~13:30 受付

★13:30~16:30 第一回親講座

講師:ひきこもり支援センター臨床心理士 山光康雄氏

テーマ **どんな人生でも百点満点**

2) 会場 東部健康福祉センター 2階研修室

高知市葛島4-3-3 ☎088-882-9380

3) 参加費 無料



今年のカレンダー

1 1月30日親講座 講師 西村倫氏 藤戸病院臨床心理士

(第4回目) テーマ 「障害年金と生活保護について」

1 2月7日 公開講演会 石川良子氏 松山大学准教授 会場:ソーレ

テーマ 「ひきこもり」をどう理解し、支援するか

***** 12月7日の公開講演会の準備について

午後1時にソールの3階大講義室の鍵が開きます。それから受付と会場設営をして午後1時半の開演に間に合わせなければなりません。

受付では来場者の氏名などを書いて貰い、書籍の販売もします。会場設営は椅子とテーブルの配置(130人程度)、生け花の飾り付け(マルサ)とパネルの懸架です。

ごご4時半に講演が終わったら30分でかたづけて5時には鍵を返却しなければなりませんので、できるだけ多くの方々のご協力をお願いします。*****

年会費

26活動年度会費は1家族3000円となりました。既に2000円を振り込んで下さった方は1000円の追加納入をお願いします。平成26年8月から平成27年7月までの年会費です。24年、25年度会費の未納の方には請求カードを同封しますのでお支払いよろしくお願いします。(家族サロン&月例会の会場でも支払いできます。)

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

農園の日 ◎◎農作業と収穫、居場所や畑での仲間との語らい◎◎

今月の農園の日 9月26日(金)(午前中) 昼食はご持参下さい。

家族サロンのご案内

毎週火曜日(13:30~17:00) 県立精神保健福祉センター(高知市丸ノ内2-4-1 保健衛生総合庁舎2階 高知城の北・県警の南側の建物の2F)で開催されています。世間話や、体験談など何でも話し合えるところです。何時に来て何時に帰っても構いません。予約も不要ですのでお気軽においで下さい。元当事者や兄弟姉妹の方も参加できます。駐車は入り口の守衛所で「精神保健福祉センターに行きたい」と言えば入れてくれます。ひきこもりに関する相談は・・・県立精神保健福祉センター ☎088-821-4966 又はひきこもり地域支援センター☎088-821-4508 で受けてもらえます。(無料)